

次 長	副部長	課 員

別記様式1

消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書

7 年 3 月 25 日

丹波市消防長 殿

届出者

住 所 兵庫県丹波市柏原町柏原5800

氏 名 公益財団法人 兵庫丹波の森協会

電話番号 0795-72-5162

下記のとおり消防用設備等の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	兵庫県丹波市柏原町柏原5800				
	名称	兵庫県立丹波の森公園				
	用途	1 項 口 (ホール、集会所)				
	構造・規模	コンクリート	造地上	2 階	地下	1 階
	床面積	m ²	延べ面積	m ²		
点検期間	年	月から	7年	3月まで		
消防用設備等の種類	自家発電設備、非常電源設備 (発電機負荷試験)					
点検票	別添のとおり					
点検者	住所					
	氏名					
	点検資格	消防設備士	種類等 甲・乙 種 4 類	交付知事 兵庫 都道府県	交付年月日 交付番号	講習受講状況 受講地 受講年月
		消防設備点検資格者	種類 第 1 ・ 2 種		交付年月日 交付番号	再講習受講状況 受講年月
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 備 考		
届出済 第 690 号 - 7.3.25						

- 備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 点検者が複数の場合は、別紙に記入し、添付すること。
- 3 消防設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 総 括 票

別記様式第2

(その1)

名 称	兵庫県立 丹波の森公苑		防 火 管理者		立会者	
所在地	丹波市柏原町柏原5600		点検実 施責任 者			
点検種別	機能点検・総合点検	点 検 年月日	年 月 日	7年 3月 24日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容			
	判 定	不 良 内 容				
非常電源(自家発電設備)	Ⓐ・不良					
非常電源(蓄電池設備)	Ⓐ・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					
	良・不良					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合に不良に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容には、点検の際措置した内容を記入すること。

別紙様式第24

(その1)

非常電源(自家発電設備)点検票				(設備名 スプリンクラー設備)		
名 称	兵庫県立 丹波の森公苑			防 火 管理者		
所 在 地	丹波市柏原町柏原5800			立会者		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日	7年 3月 24日		
点 検 者	資格 番号	社 名	TEI			
	甲種 4類 氏名	点 検 者 所属会社				
点 検 設備名	原動機	製造者名	ヤンマー	発電機	製造者名	
		型 式 等	YAP-250G		型 式 等	
					ヤンマー 6HAL2-7 250KVA	
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
設 置 状 況 表	周 囲 の 状 況			○		
	区 画 等		屋内キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透			○		
	換 気		自然 機械	○		
	照 明			/		
	標 識		発電設備	○		
表 示			○			
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機		ディーゼル機関 250KVA	○		
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等		○		
		冷 却 フ ァ ン		○		
	潤 滑 油 類			○		
	その他の付属機器類			○		
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備			○		
	圧 縮 設 備	始 動 用 空 気		/		
		外 形		/		
		空 気 だ め	Mpa	リットル	/	
		潤 滑 油 類		/		
潤 滑 油 類			/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 ※印のある物は、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源(自家発電設備)(その2)

制 御 装 置	周 围 の 状 況			○		
	発 電 機 盤			○		
	自 動 始 動 盤			○		
	補 機 盤			○		
	電 源 表 示 灯			○		
	表 示 灯			○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 機		NFB 700A	○		
	ヒ ュ ー ズ 類		NFB 10A	○		
	継 電 器			○		
保 護 装 置			○			
計 器 類			○			
燃料容器等	外 形	内蔵設置	○			
	燃 料 貯 蔵 量	軽油 200ℓ	○			
冷却水 タンク	外 形	ボールタップ放流式	/			
	水 量	50ℓ	○			
排気筒	周 围 の 状 況			○		
	外 形			○		
	貫 通 部			○		
配 管			○			
結 線 接 続			○			
接 地		D種接地	○			
始 動 性 能		10.6秒	○			
運 転 性 能		1800rpm	○			
運 転 性 能	運 転 状 況			○		
	換 気			○		
停 止 性 能	手 動 停 止			○		
	自 動 停 止			○		
耐 震 措 置		ストッパー付	○			
予 備 品 等			○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 ※のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源(自家発電設備)(その3)

総 合 点 検																																																					
接 地 抵 抗	Ω		○																																																		
絶 縁 抵 抗	電源50M Ω 、機器50M Ω		○																																																		
自家発電装置の接続部			○																																																		
始動装置	※始動用蓄電池設備		○																																																		
	始動用空気圧縮設備		/																																																		
	始動補助装置		/																																																		
保護装置	2500rpm		○																																																		
**運転性能	負 荷 運 転	65 KW	○																																																		
	内 部 観 察 等		○																																																		
	運 転 性 能	65 KW	○																																																		
切換性能	*蓄電池切換性能		○																																																		
	始動用燃料切換性能		○																																																		
備 考	電気主任技術者 3種 負荷運転又は内部監察等の最終実施年月 (2025年 3月 24日) <table border="1"> <tr> <th colspan="6">発電機形式 AP-25A 出力24KVA (19.2KW)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">運転時間</th> <th>負荷</th> <th>負荷率</th> <th>交流電圧</th> <th>電流</th> <th rowspan="2">判定</th> </tr> <tr> <th>KW</th> <th>%</th> <th>V</th> <th>A</th> </tr> <tr> <td>10;00~10:01</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>220</td> <td>80</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>10;01~10:03</td> <td>40</td> <td>20</td> <td>215</td> <td>150</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>10;03~10:025</td> <td>60</td> <td>30</td> <td>215</td> <td>230</td> <td>○</td> </tr> </table> *負荷試験にはスプリンクラーポンプ、排煙ファンを運転の上実施した <table border="1"> <tr> <th>蓄電池電圧</th> <th>周波数</th> <th>電流計</th> <th>回転数</th> <th>油圧</th> <th>油温</th> <th>水温</th> </tr> <tr> <td>DC26.5V</td> <td>60.5HZ</td> <td>150A</td> <td>1850</td> <td>0.35Mp</td> <td>75℃</td> <td>60℃</td> </tr> </table>					発電機形式 AP-25A 出力24KVA (19.2KW)						運転時間	負荷	負荷率	交流電圧	電流	判定	KW	%	V	A	10;00~10:01	20	10	220	80	○	10;01~10:03	40	20	215	150	○	10;03~10:025	60	30	215	230	○	蓄電池電圧	周波数	電流計	回転数	油圧	油温	水温	DC26.5V	60.5HZ	150A	1850	0.35Mp	75℃	60℃
発電機形式 AP-25A 出力24KVA (19.2KW)																																																					
運転時間	負荷	負荷率	交流電圧	電流	判定																																																
	KW	%	V	A																																																	
10;00~10:01	20	10	220	80	○																																																
10;01~10:03	40	20	215	150	○																																																
10;03~10:025	60	30	215	230	○																																																
蓄電池電圧	周波数	電流計	回転数	油圧	油温	水温																																															
DC26.5V	60.5HZ	150A	1850	0.35Mp	75℃	60℃																																															
測定機器	機 器 名	型	校正年月	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名																																													
	絶縁抵抗計	D1-26		ムサシ	電流計	2433R		共立																																													
	電圧計	2013		YEW																																																	
	ストップウォッチ																																																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、非常電源(蓄電池設備)点検票を添付すること。
- 7 票中**印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第項(6)に規程する運転性能維持に係ると防滴な保全策が講じられている場合は、当該保全策をお講じていることを示す書類を添付すること。

別紙様式第25

(その1)

非常電源(蓄電池設備)点検票					(設備名 発電機設備)	
名 称	兵庫県立 丹波の森公苑				防 火 管理者	
所 在 地	丹波市柏原町柏原5800				立会者	
点検種別	機能・総合	点検年月日	年 月 日	～ 7年 3月 24日		
点 検 者	資格 番号	点 検 者	社 名	TEL		
	甲種 4類 氏名	所属会社				
点 検 設備名	蓄電池	製造者名 型式等	エンジンウイス MSJ-150	充 電 装 置	製造者名 型式等	オーハツ CH-2151
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況		○			
	区 画 等	キュービクル内 キュービクル式以外	○			
	水 の 浸 透		○			
	換 気	自然 機械	○			
	照 明		/			
	標 識		○			
蓄 電 池	外 形	24V 150Ah 2022製	○			
	表 示		○			
	電 解 液	密封式	○			
	減 液 警 報 用 電 極		/			
	総 電 圧	26.6 V	○			
	セ ル 電 圧	2.05V	○			
	負 荷 容 量		○			
均 等 充 電		○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第25

非常電源(蓄電池設備)(その2)

充 電 装 置	外 形	210 V	○		
	表 示	浮動 24 V	○		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 10A	○		
	交 流 入 力 電 圧	210V	○		
	トリクル・浮動充電電圧	浮動 24V	○		
	均 等 充 電 電 圧	27.5 V	○		
	出 力 電 流		○		
	負 荷 電 圧	26.6 V	○		
	負 荷 電 流	A	/		
	自 動 充 電 切 替		○		
接 地	D種接地	○			
逆 変 換 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開 閉 器 ・ 遮 断 器		/		
	交 流 出 力 電 圧		/		
	周 波 数		/		
	接 地		/		
結 線 接 続		○			
耐 震 措 置		○			
予 備 品 等		○			
総 合 点 検					
接 地 抵 抗	D種 13 Ω	○			
絶 縁 抵 抗	50 MΩ	○			
容 量	150Ah	○			
切 替 装 置		○			
電 圧 計 ・ 周 波 数 計	充電装置計器	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常電源(蓄電池設備)(その3)

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別紙様式26

配 線 点 検 票				(設備名 スプリンクラー設備)				
名 称	兵庫県立 丹波の森公苑			防 火 管理者				
所 在 地	丹波市柏原町柏原5800			立会者				
点検種別	総合			点検年月日	年	月	日 ~ 6年 6月 22日	
点 検 者	資格	番号	社 名	TEL				
	甲種 4類	点 検 者	住 所					
氏名	所属会社							
点 検 項 目				点 検	結 果	措 置 内 容		
				種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
総 合				点	検			
専 用 回 路	キュービクル、各分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB75A 20A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				○				
絶 縁 抵 抗	常用 30MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
備 考	1, 消防設備等の設備名 スプリンクラー設備、発電機設備							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁計	D1-26L		ムサシ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 種別・容量の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。